

報道関係者各位

2023年3月9日(木) イタンジ株式会社

イタンジの不動産業者間サイト「ITANDI BB」、累計1億PV突破 不動産流通のDXを促進し、2月度 過去最高の単月 約780万PVを達成

テクノロジーで不動産の賃貸取引をなめらかにするイタンジ株式会社が提供するリアルタイム不動産業者間サイト「ITANDI BB(イタンジ ビービー)」(https://lp.itandibb.com/bb-detail/)は、不動産賃貸仲介会社(以下「仲介会社」)からのアクセスが、累計1億PVを突破したことをお知らせします。また、2023年2月度単月で、約780万PV (\times 1) に到達し過去最高の月間PV数となりました。



◆ 概要

「ITANDI BB (イタンジ ビービー) 」は、賃貸物件への入居申込と募集情報を即座に同期させることで、入居申込の有無や番手をリアルタイムに確認できる不動産業者間サイトです。賃貸借契約が成立した物件情報は自動的に非公開になるため、仲介会社は「ITANDI BB」を利用することによって空室状況の都度確認が不要となり(※2)、既に借り手が決まった物件を入居募集中と誤認させることを防止し、おとり物件の削減に貢献します。

また、物件確認、内見予約、入居申込、家賃債務保証会社・保険会社への審査、重要事項説明、契約の一連の業務をオンライン上で一気通貫に行うことが可能(※3)、素早く効率的な契約成立を支援し空室リスクを低減します。年間約63万件の入居申込に利用(※4)されるなど、多くの不動産流通に貢献し、所属会員35,000社超(※5)の公益社団法人全日本不動産協会の会員支援情報システムにも採択いただいています(※6)。

「ITANDI BB」は、仲介会社からのアクセスが累計1億PVを突破、また、2023年2月度単月で約780万PV(※1)に到達し過去最高の月間PV数となりました。

イタンジは、「ITANDI BB」の発展を通じて賃貸不動産業界のDX推進に貢献し、賃貸不動産事業者の 業務効率化を支援すると同時に、入居者にとって安全で利便性の高いサービスを提供してまいります。

1



◆ 本サービスに関する不動産会社様からのお問い合わせ

TEL: 03-6441-3954 (土日祝日を除く10:00~18:00) URL: https://lp.itandibb.com/bb-detail/#contact

(※1) 管理画面の利用アクセスを除いたPVです

(※2) 紙書類等、ITANDI BBとシステム連携しない方法での入居申込のケースを除きます

(※3) 不動産賃貸業務のDXサービス群「ITANDI BB + (イタンジビービー プラス) | との連携によります

(※4) 参考プレスリリース: https://www.itandi.co.jp/news_posts/869

(※5) 2022年11月末時点

(※6) 参考プレスリリース: https://www.itandi.co.jp/news_posts/1002

◆ イタンジ概要

イタンジ株式会社は、「テクノロジーで不動産取引をなめらかにする」をミッションに掲げ、不動産 賃貸業における課題を解決するサービスを提供する不動産テック企業です。

主力事業である、賃貸管理会社・仲介会社向けSaaSサービスは、ARR前年比+70% (*1) と急成長。本サービスを通じた電子入居申込数は、年間約63万件(入居申込サービス利用数 2年連続No.1)、入居申込関連書類のペーパーレス化により年間約500万枚の紙の削減を達成するなど賃貸不動産業界のDXを推進しています。 (*2)

(*1)ARR:Annual Recurring Revenue(年間経常収益)。各四半期末の月末MRRに12を乗じて算出。MRRには、月額利用料金、従量課金、付帯事業の収益を含む。ITANDI BB+の2021年10月時点と2022年10月時点でのARRを比較

(*2)対象期間:2021年4月1日~2022年3月31日。No.1調査委託先:TPCマーケティングリサーチ株式会社(所在地:大阪府大阪市、代表取締役 社長:松本 竜馬)

社名:イタンジ株式会社

代表者:代表取締役社長執行役員CEO 野口 真平

URL: https://www.itandi.co.jp/

本社:東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー 40F

設立:2012年6月 資本金:3,600万円

事業内容:

・リアルタイム不動産業者間サイト「ITANDI BB (イタンジビービー) | の開発、運営

・不動産賃貸業務のDXサービス群「ITANDI BB+(イタンジビービー プラス) | の開発、運営

・ネット不動産賃貸サービス「OHEYAGO(オヘヤゴー)」の開発、運営